

4月2日は世界自閉症啓発デー、 4月2～8日は発達障害啓発週間です

4月2日は「世界自閉症啓発デー」です。2007年に国連総会で決議されて以来、世界中で自閉症をはじめとした発達障がいへの理解を啓発する取組が行われています。

また、日本では4月2日～8日を「発達障害啓発週間」と位置づけ、建物をブルーにライトアップをするなど様々なイベントが行われています。

▶▶▶ 発達障がいとは

脳の機能の発達に関係する、多くは生まれつきの障がいです。その特性は人によって異なり、一見してわかりにくいいため、その人の特性を理解してサポートすることが大切です。

また、自閉症スペクトラム症(ASD)、注意欠陥多動性障がい(ADHD)、学習障がい(LD)などいくつかのタイプがあり、それらを併せもつ人もいます。

～起こりやすい特性～

- ・段取りが苦手で、片付けやスケジュール管理などがうまくできない
- ・相手の気持ちや空気を読むのが苦手
- ・音や光などに対する感覚が敏感、または鈍感
- ・落ち着きがなく、じっとしてられない など

～サポートの例～

- ・スケジュール表などを使って予定を伝える
- ・具体的でわかりやすい言葉を使う
- ・写真や絵などを使って伝える
- ・静かで穏やかな環境を整える

など

【栃木県発達障害者相談窓口ガイド】

発達障がい(または発達障がいの疑い)のある方やその家族等が、ライフステージごとの困り事に応じてどこに相談すればよいかを分かりやすくまとめています。

右記QRコードをご参照ください。



問健康福祉課 ☎(57)4172

トピックス ～町の話～

キラ輪号に特殊詐欺防止のマグネットを貼付しました

町では、小山警察署と連携して特殊詐欺や交通安全の注意喚起を行うため、令和2年12月22日よりデマンドタクシーにマグネットを貼付し運行しています。

また、県内では初めてとなるサンリオのキャラクター(マイメロディ)を用いたマグネットも貼付しています。



問都市整備課 ☎(57)4161

トピックス ～町の話～

いちご一会とちぎ国体カウントダウンボードの除幕式が開催されました！

令和4年10月に開催される「いちご一会とちぎ国体」まで約600日となることを記念し、2月7日に町体育センター前で、カウントダウンボード除幕式を開催しました。

このカウントダウンボードは、杏林製薬株式会社様から国体企業協賛として2台提供していただいたものです。

縦1.5m、横1.0mで野木町のイメージと開催競技を表現した作品となっています。

式には、町長、教育長、杏林製薬株式会社様から澤田様、内堀様がご出席されました。

協賛規程により、実行委員会会長である町長から感謝状の贈呈を行いました。

カウントダウンボードは、令和4年の国体が終了するまで、役場ロビーと公民館ロビーに展示します。設置により町民の皆様への国体開催の周知と成功を祈念してまいります。

引き続き、企業・団体からの協賛を募集していますので、ご支援ご協力をお願いいたします。



問生涯学習課 ㊟(57)4179

感謝状を贈呈しました

1月19日、保護司として多年にわたり更生保護の推進にご尽力いただいた、渡邊 一 氏に、町長より感謝状を贈呈いたしました。



問健康福祉課 ㊟(57)4172

のぎ子通信



※詳細は広報のぎ12ページをご覧ください。

野木町観光大使

赤羽みちえ先生連載第⑧号